

令和7年度

だれでも認め合い みんなで育ち合う 笑顔あふれる学校

## 第6回 石原小学校 学校運営協議会

R7年11月20日

12:00～14:00

### ○学校運営協議会会長挨拶

- ・本日は児童との給食、石原小での思い出など、卒業に向けてお話しをする。  
3グループに2名ずつで給食
- ・石原小の卒業生傍聴。
- ・ひだまりルームについて。

### ○校長先生挨拶

- ・学校運営協議会始まって初めての子ども達との話。
- ・何に期待し、何に悩んでいるのか。今後のCSについてのヒントになればと思う。

### ○前回議事録の確認

### ○書記の確認

### ○議題

#### 1. 児童委員と給食 12:15～13:00

6年生 各クラス2名×3クラス=6名

特にテーマは決めません。展覧会のこと、運動会のこと、石原小での思い出、卒業後のこと、など話題にして話しましょう。

- ・2グループに分かれて給食
- ・給食時間の共有

児童からのクイズで盛り上がる。

児童会はほんわかした雰囲気。その他児童会の話役員の立場から話してくれる。

両グループともに、初めの緊張から徐々に会話ができるようになり、最後はお互いにあるがとうございましたとの挨拶で終える。

#### 2. 「ひだまりルーム」の見守りについて 13:00～

##### ○状況の共有と意見交換

- ・児童によっては学校に来ること自体が評価。
- ・支えるネットへの支援も必要か。こども連絡会の中の西牧さんあたりに声掛けしては・・・。
- ・ひだまりルームや他の見守り依頼にこたえていくには・・・。
- ・先生方がつきっきりになれない。

- ・ルームは毎日やっている。
  - ・地域の見守りがきても、子どもがいない場合もある。
- 校長) ・ひだまりルームは、不登校傾向の子ども達のための部屋であり、毎日開設している。
- ・学校には来たいけど、教室には行けない。
  - ・開けない日と開ける日を作ると来なくなる。
  - ・児童が卓球をして過ごしていることもある。
  - ・木曜に入っただけだとありがたい。
  - ・取り出し授業の児童。
  - ・大人がいる、いないでは状況が違う。
  - ・児童によってはある意味寂しさがある。
- 個別対応で何とかしたい児童もいる。
- 委員) ・担当の話だと、ちょっと勉強も見てほしい要望もあり。
- 我々の時代と勉強方法が違うので、どうしましょう？
- 委員) ・自習の寄り添いという認識だとハードルが下がるのではないか。
- 大人との一対一の関係をもとめているので、そこら辺は彼らもうれしい。

課題：ひだまりルームに顔の知らない人がいることでのハードルが上がらないようにしたい。

### 3. 9×9の授業参観について

- 委員) 九九クリニック。2年生の先生とやり取りをしている。先生とのコミュニケーションが必要。図書室に3人、クラスに3人配置できるように。図書室に初めからピックアップは良い。
- 委員) 図書室組について：検定するよりも皆で言葉に出して九九を言うという方が良いかと思う。